長崎県北松浦半島のタイリンアオイ *Heterotropa asaroides* Morr.et.Decne（ウマノスズクサ科）の分布

川内野　善　治[1)]

Distribution of *Heterotropa asaroides* Morr.et.Decne of Nagasaki Prefecture Kitamatsuura District

Yoshiharu KAWACHINO[1)]

タイリンアオイ（図１・図２）は長崎県植物誌（外山1980）によれば，北松（福島・田平・江迎・世知原）共に希とされている．

北松浦半島にはウンゼンカンアオイ *Heterotropa unzen* (F.Maek.) F.Meak.ツクシアオイ *Heterotropa Kiusiana* (F.Maek.) F.Meak.タイリンアオイ *Heterotropa asaroides* Morr.et. Decne の３種が分布している．

図１．蕚筒

図２．花の断面

ウンゼンカンアオイ・ツクシアオイは広く分布しているが，タイリンアオイは長崎県植物誌にあるように分布に偏りがあり，個体数も少ない．

これまでに分かった生育地について記載する．

記録日，地名，メッシュコード，標高，大まかな個体数の順に記載する．

2013年５月４日．佐世保市世知原町赤木場．4929-66-84．標高590m　30個体．
樹齢50年を越えると思われる明るいスギ林内に生育しているが，局所的で周囲にはツクシアオイが多い．

2013年４月15日．佐世保市鹿町町船の村．4929-74-19．標高300m　15個体．
西に面した明るい草原内に生育している．毎年２月～３月に野焼きが行われており，５月中旬までは良く日が当たるがその後は，草丈が高くなり日陰になる．

2014年４月24日．佐世保市鹿町町船の村．4929-75-10．標高350m　10個体．
スギ植林地と二次林が混じる林内を通る荒れた林道脇に生育している．

2014年５月16日．佐世保市小佐々町西川内．

[1)] 〒859-6405　長崎県佐世保市世知原町開作427-５

4929-64-87．標高330m　４個体．
道路脇の二次林の林縁に生育しているが，非常に狭い範囲に生育しており，周囲にはウンゼンカンアオイが多い．

文　　献

外山三郎　1980．長崎県植物誌　131pp・254pp．
　長崎県生物学会